

Catalyst 9200/9300/9400/9500/9600 プラットフォームの推奨リリース

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[Cisco IOS XE ソフトウェア サポート](#)

[推奨事項](#)

[ソフトウェアの推奨事項に関するよくある質問 \(FAQ\)](#)

[ソフトウェア メンテナンス アップグレード \(SMU\) および Engineering Special \(ES\)](#)

[警告](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Catalyst 9000 シリーズ エンタープライズ スイッチング プラットフォーム用の安定したソフトウェアリリースを見つける方法について説明します。

背景説明

このドキュメントの情報は、すべてを網羅したものではなく、特に大規模な展開/アップグレードの場合の一般的なガイドとなることを目的としています。これらの推奨事項以外に、新しいソフトウェア機能やハードウェアを利用するためにリリースを実行する必要がある場合は、可能な限り、拡張メンテナンス (EM) リリーストレインを選択することを推奨します。

- Software-Defined Access (SDA) を使用する場合は、[こちら](#)から入手可能な製品互換性マトリックスを参照してください。
- Cisco Catalyst 1000/2960/3560/CDB/4500、Catalyst 3650/3850、および Catalyst 6500/6800 シリーズ スイッチに関するソフトウェアの推奨事項については、[このページ](#)を参照してください。
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラに関するソフトウェアの推奨事項については、[このページを参照してください](#)。

Cisco IOS XE ソフトウェア サポート

各Cisco IOS® XEソフトウェアリリースは、標準サポートリリースまたは拡張サポートリリースのいずれかに分類されます。

標準サポートリリース：リビルドがスケジュールされたFirst Customer Shipment(FCS)から12カ月のサポート期間が継続されます。例として、Cisco IOS XE ソフトウェアリリース 17.7、17.8、

17.10、および 17.11 があります。

延長サポートリリース：リビルドがスケジュールされた顧客配布(FCS)から48カ月のサポート期間が継続されます。例として、Cisco IOS XEソフトウェアリリース17.9、および17.12があります

 注：後続の3番目のリリース（たとえば、Cisco IOS XEソフトウェアリリース17.3、17.6、17.9、および17.12）はすべて拡張サポートリリースです。

標準サポートリリースのサポート寿命は非常に短く、拡張サポートリリースのサポート寿命はより長く、より多くのリビルドやバグ修正が定期的に行われることから、可能な限り拡張サポートリリースを使用することをお勧めします。

推奨事項

ここに記載されている推奨事項は2024年6月現在のものです。また、必要に応じて定期的に更新されます。

製品ファミリ	製品の詳細	Cisco IOS-XE の推奨リリース
Catalyst 9200	C9200CX (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
	C9200L (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
	C9200 (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
Catalyst 9300	9300L (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
	C9300-24H、C9300-48H、C9300X-48HX	17.9.5 17.12.3
	C9300X (C9300X-12Y、C9300X-24Y、お	17.9.5

	よび C9300X-48TX)	17.12.3
	C9300X (C9300X-24HX)	17.9.5 17.12.3
	C9300 (他のすべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
	C9300LM (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
Catalyst 9400	C9400-SUP-1、C9400-SUP-1XL、および C9400-SUP-1XL-Y	17.9.5 17.12.3
	C9400X-SUP2 (XL)	17.9.5 17.12.3
Catalyst 9500	C9500 (すべてのモデル)	17.9.5 17.12.3
	C9500X (C9500X-28C8D)	17.9.5 17.12.3
Catalyst 9600	C9600 (C9600-SUP-1)	17.9.5 17.12.3
	C9600X-SUP2	17.9.5* 17.12.3

注:* C9500X-60L4Dなどの新しいハードウェアについては、Cisco Software Download (登録ユーザ専用) ページに記載されている互換性のあるソフトウェアリリースを選択してください。

- 9500Xおよび9600X Stackwise仮想機能は、17.10.1以降のバージョンで使用できません。
- 新しいハードウェアの場合は、可能であれば拡張メンテナンスリリースを選択することを推奨します。

ソフトウェアの推奨事項に関するよくある質問 (FAQ)

質問：このページに推奨バージョンのコードが表示されているものの、その特定のスイッチモデルでダウンロードできない場合は、どうすればよいですか。

回答：

- Catalyst スイッチがローンチされると、そのハードウェアがローンチされる前にリリースさ

れた旧バージョンのソフトウェアはサポートされない場合があります。その特定のプラットフォームに関して実際にダウンロード可能なソフトウェアを必ず確認してください。

- 他のプラットフォームのページから何らかのバージョンのコードをダウンロードして、デバイスにインストールしようとししないでください。特定の製品ページから入手可能なソフトウェアは、この推奨リリースのページよりも優先されます。
- このような状況では、記事の右側にあるフィードバック機能を使用して通知してください。このページを常に最新の状態に保つように努めていますが、場合によっては（新しいプラットフォームリリースなど）、このページの推奨事項が若干遅れることがあります。

ソフトウェア メンテナンス アップグレード (SMU) および Engineering Special (ES)

場合によっては、ソフトウェア メンテナンス アップグレード (SMU) または Engineering Special (ES) ビルドを通じて、重大なバグの修正を利用できます。

- ソフトウェア メンテナンス アップグレード (SMU) は、システムにインストールしてパッチ修正やセキュリティ解決をリリースされたイメージに提供できるパッケージです。SMU パッケージはリリースごとおよびコンポーネントごとに提供され、プラットフォームに固有です。SMU は、拡張メンテナンスリリースでのみ、親ソフトウェアリリースのライフサイクル全体にわたってサポートされます。
- Engineering Special (ES) ビルドは、期間限定で展開することが意図されており、CCO ([Cisco.com](https://www.cisco.com)) では利用できません。次のメンテナンスリビルドが Cisco.com で利用可能になりしだい、それに移行することをお勧めします。Engineering Special ビルドは、シスコカスタマー エクスペリエンス (CX) およびビジネスユニット (BU) によって完全にサポートされます。

ご使用の環境に固有の問題が発生し、その問題が既存の Cisco.com リリースでまだ修正されていない場合は、シスコカスタマー エクスペリエンス (CX) に連絡して SMU または ES の可能性があるか調査してください。

警告

識別子	見出し	該当バージョン (EMR)	回避策の利用可能性	修正済みバージョン
Cisco Bug ID CSCwh87343	Cisco IOS XE ソフトウェアの Web UI における特権昇格の脆弱性	詳細については、 アドバイザリ	詳細については、 アドバイザリ	修正プログラムの入手方法 を参照してください。
Cisco Bug ID	17.6.5 が動作している C9300-24H/C9300-48H	17.6.5	いいえ (17.6.5)	17.6.6、17.6.6a

CSCwe54104/CSCwd78924	スイッチでは PoE が提供されない		ES が利用可能)	
Cisco Bug ID CSCwe36743	AAA グループ設定の変更時にセグメント化に失敗して SSH がクラッシュする	17.6.3, 17.6.4, 17.6.5	Yes (SMU が利用可能)	17.6.6,17.6.6a, 17.9.4,17.9.4a, 17.9.5#17.6.6 , データ#
Cisco Bug ID CSCwe54047	スタンドアロンとして起動された 9300X-24Y において ASIC 間トラフィックフローでのパケット損失が観察される	17.6.1、17.6.2、17.6.3、17.6.4、17.9.1、17.9.2、 17.9.3	Yes	17.6.6,17.6.6a, 17.9.4,17.9.4a, 17.9.5#17.6.6 , データ#
Cisco Bug ID CSCwf91450	Stackwise-Virtual : 前回のリロード理由が「CPUReset」の場合の予期しないリロード	17.11.1, 17.12.1	いいえ (17.12.1 ES が利用可能)	17.12.2, 17.12.3
Cisco Bug ID CSCwe20900	Stackwise仮想マシンが、ハードウェアで自身のMACアドレスをプログラムできない可能性がある	17.11.1,17.12.1	Yes (17.12.1 ES が利用可能)	17.12.2, 17.12.3
Cisco Bug ID CSCwh01883	アップグレード/プライマリ領域が破損していると、IOFPGAのゴールデン領域からLCをブートできない	17.9.4, 17.12.1	いいえ	17.12.2, 17.12.3, 17.9.5

関連情報

[シスコサポートおよびダウンロード](#)

[Cisco IOS XE 16 - リリースノート - シスコ](#)

[Cisco IOS XE 17 - リリースノート - シスコ](#)

[『End-of-Sale and End-of-Life Announcement for the Cisco IOS XE 16.6.x』](#)

[『End-of-Sale and End-of-Life Announcement for the Cisco IOS XE 16.9.x』](#)

[Cisco IOS XE 16.12.x の販売終了とサポート終了のご案内](#)

[Cisco IOS XE 17.3.x の販売終了とサポート終了のご案内](#)

[『End-of-Sale and End-of-Life Announcement for the Cisco IOS XE 17.6.x』](#)

[Cisco IOS XE 17.9.x の販売終了およびサポート終了のお知らせ](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。